

## (別表) 授業科目の種類及び履修方法

## 学部共通基盤専門科目 (昼間主コース)

## 専門基盤力科目

科目番号	授 業 科 目	提供先 プログラム	単位数	週時間	受講 年次	学 期	授 業 内 容
学共100	基礎演習		2	(2-0)	1	前	初年次教育をベースに、大学での学び方、レポートや論文の書き方、情報の検索と活用法、キャリア教育の最初の一步、等について学ぶ。
学共101	観光地域デザイン入門	観光	2	(2-0)	1	前	観光学の基礎概念や基礎理論等について学ぶ。
学共102	経営学入門	経営	2	(2-0)	1	前	経営学の基本的なフレームワークについて理論的・実践的に学習する。
学共103	簿記入門	経営	4	(4-0)	1	前	企業が公表する財務諸表の作成技術である複式簿記の基礎を学ぶ。
学共104	社会科学のためのゲーム論入門	経済	2	(2-0)	1	前	ゲーム理論の基礎的内容についての講義する。
学共105	経済学概論	経済	2	(2-0)	1	前	市場機構の働きや一国の経済活動についての基礎的な内容について、ケース・スタディなどを通して、講義する。
学共106	言語科学入門	国言	2	(2-0)	1	前	言語に対する様々な研究方法を学び、言語を科学的に分析することの基礎を学ぶ。
学共107	地理総合	地域	2	(2-0)	1	前	地理学に関する基礎知識を概観する。
学共108	社会科学のための統計入門	経済	2	(2-0)	1	前	社会科学研究を行う上で習得すべき基礎的なデータ処理と統計学の基礎を講義する。
学共111	観光とサステナビリティ	観光	2	(2-0)	1	後	持続可能な観光を成立させるための要件について多面的な持続可能性の観点から学ぶ。
学共112	マーケティング入門	経営	2	(2-0)	1	後	企業が自社の業績を上げるために展開する活動について、事例を交えてわかりやすく解説する。
学共113	英米文学概論	国言	2	(2-0)	1	後	イギリス・アメリカ文学の基礎知識を作品を通じて通覧し、英米文化に対する理解を深める。
学共114	ヨーロッパ文化論	国言	2	(2-0)	1	後	古代文明から始まり、キリスト教の発展、産業革命を経て現代に至るまで、ヨーロッパ文化の形成と展開の諸相に迫る。
学共115	歴史総合	地域	2	(2-0)	1	後	歴史学に関する基礎知識を概観する。
学共116	人類文化入門	地域	2	(2-0)	1	後	人類文化に関する基礎知識を概観する。
学共121	テーマ型ツーリズム入門	観光	2	(2-0)	2	前	テーマ性が強く、地域の特性を活かした体験型・交流型の要素を取り入れた新しい形態の旅行について学ぶ
学共122	日本経済入門	経済	2	(2-0)	2	前	現代の日本が直面している様々な経済問題について、初歩的な経済理論を用いて解説する。
学共123	英米文化入門	国言	2	(2-0)	2	前	イギリス・アメリカ文化の諸相について、様々な学問的アプローチをとおして理解を深める。
学共124	自然地理学概論	地域	2	(2-0)	2	前	地球表面の自然地理学的事象について概観する。
学共125	サービス経営入門	経営	2	(2-0)	2	前又は後	サービス経営に関する基礎的な知識を、理論とケースから学ぶ。
学共126	会計ファイナンス入門	経営	2	(2-0)	2	後	前半は企業が公表する会計数値の持つ意味を、後半は企業の資金調達の方法等の基礎を学ぶ。

学部共通基盤専門科目（昼間主コース）

地域・国際基盤力科目（プログラム系科目）

科目番号	授業科目	提供先 プログラム	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
学共201	沖縄観光政策入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	観光立県・沖縄の観光基本計画、誘客事業、受け入れ体制整備事業など幅広い分野にまたがる観光振興施策について学ぶ。
学共202	沖縄観光ビジネス入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	多様な企業が関わる沖縄の観光ビジネスの現状と課題について学ぶ。
学共203	沖縄観光と健康入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	健康資源と観光の融合を図るヘルスツーリズムの観点から沖縄の現状と課題について学ぶ。
学共204	沖縄観光資源マネジメント入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	沖縄の多様な自然環境や独特な歴史・文化を観光資源として活用する際の持続可能なマネジメントのあり方を学ぶ。
学共205	地域経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	島嶼における持続的・自律的な社会と経済について様々な視点から考察する。
学共206	国際経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	国際貿易、国際直接投資、国際金融の基礎知識について講義する。
学共207	経済史入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	近代から現代における経済成長の過程及び諸産業の発展過程を講義する。
学共208	社会政策入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	社会の問題を検討し、解決する主体や方法を、地域再生、文化政策、貧困問題など今日的テーマで考えていく。
学共209	異文化理解	国言	2	(2-0)	1～2	前又は後	多様な文化背景を持つ英文の講義や、英語によるコミュニケーション活動を通じて異文化についての理解を深める。
学共210	地誌学概論	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	日本及び外国の地誌について概観する。
学共211	日本史概論	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	日本の古代から近現代までの歴史について概観する。
学共212	世界史概論(東洋史)	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	東洋の古代から近現代までの歴史について概観する。
学共213	世界史概論(西洋史)	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	西洋の古代から近現代までの歴史について概観する。
学共214	社会人類学Ⅰ	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	社会人類学の体系的な概要について学ぶ。
学共215	考古学Ⅰ	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	考古学の体系的な概要について学ぶ。
学共216	民俗学Ⅰ	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	民俗学の体系的な概要について学ぶ。
学共217	まちづくり地域興し論	地域	2	(2-0)	2	前又は後	様々な切り口から、まちづくり・地域興しの事例を概観しその手法を身に着け、地域資源を生かした提言ができるようにする。
学共218	マーケティング実践研究	経営	2	(2-0)	2	前又は後	マーケティングの事例研究をしながら、受講者に実践的に提案および試作品の制作を行う。

学部共通基盤専門科目（昼間主コース）

地域・国際基盤力科目（プログラム複合科目）

科目番号	授業科目	主担当プログラム	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
学共250	島嶼観光入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	島嶼の資源を持続的に活かした観光のあり方について、島嶼の概念や分類、島嶼経済の視点を含め多面的に学ぶ。
学共251	Introduction to Global Business	経営	2	(2-0)	1～2	前又は後	グローバルな視点から、企業が直面する国際課題と今後の展望について考察する。
学共252	沖縄産業入門	経営	2	(2-0)	1～2	前又は後	沖縄を基軸とする産業の特徴と問題点を把握し、産業振興に向けた課題について考察する。
学共253	島嶼社会経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	島嶼における持続的・自律的な社会と経済について様々な視点から考察する。
学共254	沖縄経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	沖縄の産業構造、雇用、財政、沖縄振興策等について講義する。
学共255	EU研究	国言	2	(2-0)	1～2	前又は後	EU（欧州連合）の始まりと現状、その深化がもたらすヨーロッパ諸国の変化とグローバルな活動などについて概観する。
学共256	メディアの英語	国言	2	(2-0)	1～2	前又は後	各種メディアをとおして生きた英語を学び、総合的英語力の向上を目指す。
学共257	地域文化資源と博物館	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	地域の文化資源と博物館の基礎知識を概観する。
学共258	人の移動とグローバル社会	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	人の移動とグローバル社会について事例を取り上げて概観する。

プログラム専門科目（昼間主コース）  
 地域文化科学プログラム専門科目（基礎科目）

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
地文101	社会人類学Ⅱ	2	(2-0)	1	後	社会人類学の各論を概観する。
地文102	考古学Ⅱ	2	(2-0)	1	後	考古学の各論を概観する。
地文103	民俗学Ⅱ	2	(2-0)	1	後	民俗学の各論を概観する。
地文201	地域文化科学リテラシー	2	(0-2)	2	前又は後	地理学、歴史学、人類学の基礎的な技能体験と演習を行う。
地文211	人文地理学概論	2	(2-0)	2	前	文化、社会、都市、経済をテーマに地理学を概観する。
地文212	地理学実験Ⅰ	1	(0-2)	2	前	GISに関連する情報処理の実習を行う。
地文213	地理学実験Ⅱ	1	(0-2)	2	後	地理学研究に必要な技能を修得する。
地文214	地理空間情報学	2	(2-0)	2	後	GISの基本的機能と空間データに関する講義を行う。
地文215	経済地理学	2	(2-0)	2～3	前又は後	立地論などをテーマとした地理学の講義を行う。
地文216	島嶼地理学	2	(2-0)	2～3	前又は後	島嶼地域をテーマとした地理学の講義を行う。
地文217	文化地理学	2	(2-0)	2～3	前又は後	文化をテーマにした地理学の講義を行う。
地文218	地形学	2	(2-0)	2～3	前又は後	地形営力論と岩石制約論に関する講義を行う。
地文219	水文環境学	2	(2-0)	2～3	前又は後	水循環と水収支、および水が関与する環境問題に関する講義を行う。
地文231	日本史実践演習Ⅰ	2	(0-2)	2	前又は後	日本史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文232	日本史実践演習Ⅱ	2	(0-2)	2	前又は後	日本史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文233	日本史実践演習Ⅲ	2	(0-2)	2	前又は後	日本史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文234	世界史実践演習Ⅰ（東洋史）	2	(0-2)	2	前又は後	東洋史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文235	世界史実践演習Ⅱ（西洋史）	2	(0-2)	2	前又は後	西洋史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文236	世界史実践演習Ⅲ（東洋史または西洋史）	2	(0-2)	2	前又は後	東洋史又は西洋史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文237	文化史	2	(2-0)	2～3	前又は後	文化史に関する諸問題を概観する。
地文238	日本史研究Ⅰ	2	(2-0)	2～3	前又は後	日本史の諸問題を考究する。
地文239	日本史研究Ⅱ	2	(2-0)	2～3	前又は後	日本史の諸問題を考究する。
地文240	日本史研究Ⅲ	2	(2-0)	2～3	前又は後	日本史の諸問題を考究する。
地文241	日本史研究Ⅳ	2	(2-0)	2～4	前又は後	日本史の諸問題を考究する。
地文242	日本史研究Ⅴ	2	(2-0)	2～4	前又は後	日本史の諸問題を考究する。
地文243	日本史研究Ⅵ	2	(2-0)	2～4	前又は後	日本史の諸問題を考究する。
地文244	世界史研究Ⅰ（東洋史）	2	(2-0)	2～3	前又は後	東洋史の諸問題を考究する。
地文245	世界史研究Ⅱ（西洋史）	2	(2-0)	2～3	前又は後	西洋史の諸問題を考究する。
地文246	世界史研究Ⅲ（東洋史または西洋史）	2	(2-0)	2～3	前又は後	東洋史又は西洋史の諸問題を考究する。

地文247	世界史研究Ⅳ（東洋史）	2	(2-0)	2～4	前又は後	東洋史の諸問題を考究する。
地文248	世界史研究Ⅴ（西洋史）	2	(2-0)	2～4	前又は後	西洋史の諸問題を考究する。
地文249	世界史研究Ⅵ（東洋史または西洋史）	2	(2-0)	2～4	前又は後	東洋史又は西洋史の諸問題を考究する。
地文261	社会人類学調査法Ⅰ	2	(2-0)	2	前又は後	社会人類学の調査研究法について修得する。
地文262	考古学研究方法論Ⅰ	2	(2-0)	2	前又は後	考古学の調査研究法について修得する。
地文263	民俗学調査法Ⅰ	2	(2-0)	2	前又は後	民俗学の調査研究法について修得する。
地文264	社会人類学学説史	2	(2-0)	2～3	前又は後	社会人類学の学説史に関する講義を行う。
地文265	民族誌Ⅰ	2	(2-0)	2～3	前又は後	世界各地の民族誌に関する講義を行う。
地文266	民族誌Ⅱ	2	(2-0)	2～3	前又は後	世界各地の民族誌に関する講義を行う。
地文267	民族誌Ⅲ	2	(2-0)	2～3	前又は後	世界各地の民族誌に関する講義を行う。
地文268	民族誌Ⅳ	2	(2-0)	2～3	前又は後	世界各地の民族誌に関する講義を行う。
地文269	考古学史	2	(2-0)	2～3	前又は後	考古学の歩みについての講義を行う。
地文311	地理学実験Ⅲ	1	(0-2)	3	前	地理学研究に必要な技能を修得する。
地文312	地理学実験Ⅳ	1	(0-2)	3	後	地理学研究に必要な技能を修得する。
地文313	社会人類学調査法Ⅱ	2	(2-0)	3	前又は後	社会人類学の調査研究法について修得する。
地文314	考古学研究方法論Ⅱ	2	(2-0)	3	前又は後	考古学の調査研究法について修得する。
地文315	民俗学調査法Ⅱ	2	(2-0)	3	前又は後	民俗学の調査研究法について修得する。

プログラム専門科目（昼間主コース）

地域文化科学プログラム専門科目（応用科目）

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
地文306	教職応用演習Ⅰ	2	(0-2)	3	前又は後	中学社会科、高校地理科の教職免許取得のための実践的演習を行う。
地文307	教職応用演習Ⅱ	2	(0-2)	3	前又は後	中学社会科、高校地理科の教職免許取得のための実践的演習を行う。
地文321	人文地理学研究	2	(0-2)	3	前又は後	人文地理学の研究テーマに関する演習を行う。
地文322	自然地理学研究	2	(0-2)	3	前又は後	自然地理学の研究テーマに関する演習を行う。
地文323	地誌学研究	2	(0-2)	3	前又は後	地誌学の研究テーマに関する演習を行う。
地文324	地理空間分析Ⅰ（GIS）	1	(0-2)	3	前又は後	GISによる地図作成・空間分析の実習を行う。
地文325	地理空間分析Ⅱ（GIS）	1	(0-2)	3	前又は後	GISによる地図作成・空間分析の実習を行う。
地文326	人文地理学実践研究	2	(0-2)	3	前又は後	人文地理学の特定テーマに関する講義を行う。
地文327	自然地理学実践研究	2	(0-2)	3	前又は後	自然地理学の特定テーマに関する講義を行う。
地文328	地誌学実践研究	2	(0-2)	3	前又は後	地誌学の特定テーマに関する講義を行う。
地文341	日本史実践演習Ⅳ	2	(0-2)	3	前又は後	日本史で取り扱う基本的な史料を読解する。

地文342	日本史実践演習V	2	(0-2)	3	前又は後	日本史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文343	日本史実践演習VI	2	(0-2)	3	前又は後	日本史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文344	世界史実践演習IV(東洋史)	2	(0-2)	3	前又は後	東洋史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文345	世界史実践演習V(西洋史)	2	(0-2)	3	前又は後	西洋史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文346	世界史実践演習VI(東洋史または西洋史)	2	(0-2)	3	前又は後	東洋史又は西洋史で取り扱う基本的な史料を読解する。
地文361	社会人類学研究Ⅰ(地域別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	社会人類学の地域別課題に関する講義を行う。
地文362	社会人類学研究Ⅱ(方法論的課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	社会人類学の方法論的課題に関する講義を行う。
地文363	社会人類学研究Ⅲ(地域別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	社会人類学の地域別課題に関する講義を行う。
地文364	社会人類学研究Ⅳ(方法論的課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	社会人類学の方法論的課題に関する講義を行う。
地文365	社会人類学研究Ⅴ(地域別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	社会人類学の地域別課題に関する講義を行う。
地文366	社会人類学研究Ⅵ(方法論的課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	社会人類学の方法論的課題に関する講義を行う。
地文367	考古学研究Ⅰ(地域別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	考古学の地域別課題に関する講義を行う。
地文368	考古学研究Ⅱ(地域別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	考古学の地域別課題に関する講義を行う。
地文369	考古学研究Ⅲ(時間別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	考古学の時間別課題に関する講義を行う。
地文370	考古学研究Ⅳ(時間別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	考古学の時間別課題に関する講義を行う。
地文371	考古学研究Ⅴ(方法論的課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	考古学の方法論的課題に関する講義を行う。
地文372	考古学研究Ⅵ(方法論的課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	考古学の方法論的課題に関する講義を行う。
地文373	民俗学研究Ⅰ(社会伝承)	2	(2-0)	2~4	前又は後	民俗学の家伝承に関する講義を行う。
地文374	民俗学研究Ⅱ(経済伝承)	2	(2-0)	2~4	前又は後	民俗学の経済伝承に関する講義を行う。
地文375	民俗学研究Ⅲ(信仰伝承)	2	(2-0)	2~4	前又は後	民俗学の信仰伝承に関する講義を行う。
地文376	民俗学研究Ⅳ(儀礼伝承)	2	(2-0)	2~4	前又は後	民俗学の儀礼伝承に関する講義を行う。
地文377	民俗学研究Ⅴ(地域別課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	民俗学の地域別課題に関する講義を行う。
地文378	民俗学研究Ⅵ(方法論的課題)	2	(2-0)	2~4	前又は後	民俗学の方法論的課題に関する講義を行う。
地文379	自然遺産と博物館	2	(2-0)	3~4	前又は後	自然遺産と博物館について体系的な講義を行う。
地文380	文化財と博物館	2	(2-0)	3~4	前又は後	文化財と博物館について体系的な講義を行う。
地文381	沖縄民俗社会論	2	(2-0)	3~4	前又は後	沖縄の民俗社会に関する講義を行う。
地文382	沖縄考古学論	2	(2-0)	3~4	前又は後	琉球列島の考古学についての講義を行う。
地文383	水中考古学	2	(2-0)	3~4	前又は後	水中考古学に関する講義を行う。
地文400	卒業研究	2	(0-2)	4	後	大学生活の集大成として、卒業論文を作成する。

プログラム専門科目（昼間主コース）

地域文化科学プログラム専門科目（地域・国際実践力科目）

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
地文200	地域文化科学フィールドワークⅠ	2	(0-2)	2	前	地理学、歴史学、人類学研究のための実習を行う。
地文300	地域文化科学フィールドワークⅡ	2	(0-2)	3	前	地理学、歴史学、人類学研究のための実習を行う。
地文221	人文地理学とフィールド	2	(0-2)	2～3	前又は後	人文地理学の演習と巡検を行う。
地文222	自然地理学とフィールド	2	(0-2)	2～3	前又は後	自然地理学の演習と巡検を行う。
地文223	地誌学とフィールド	2	(0-2)	2～3	前又は後	地理学の演習と巡検を行う。
地文301	地域・国際実践力演習Ⅰ	2	(0-2)	3	前	卒業論文作成のために必要な指導と演習を行う。
地文302	地域・国際実践力演習Ⅱ	2	(0-2)	3	後	卒業論文作成のために必要な指導と演習を行う。
地文401	地域・国際実践力演習Ⅲ	2	(0-2)	4	前	卒業論文作成のために必要な指導と演習を行う。
地文402	地域・国際実践力演習Ⅳ	2	(0-2)	4	後	卒業論文作成のために必要な指導と演習を行う。

博物館関連授業

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
博101	博物館概論	2	(2-0)	2～3	前又は後	博物館学の概要に関する講義を行う。
博102	生涯学習概論	2	(2-0)	2～3	前又は後	生涯学習に関する講義を行う。
博201	博物館経営論	2	(2-0)	2～3	前又は後	博物館の経営についての講義を行う。
博202	博物館資料論	2	(2-0)	2～3	前又は後	博物館の資料についての講義を行う。
博203	博物館資料保存論	2	(2-0)	2～3	前又は後	博物館資料の保存についての講義を行う。
博204	博物館展示論	2	(2-0)	2～3	前又は後	博物館の展示についての講義を行う。
博205	博物館教育論	2	(2-0)	2～3	前又は後	博物館の教育についての講義を行う。
博206	博物館情報・メディア論	2	(2-0)	2～3	前又は後	博物館の情報・メディアについての講義を行う。
博301	博物館実習Ⅰ	2	(0-4)	4	前又は後	博物館実習の基礎を習得する。
博302	博物館実習Ⅱ	2	(0-4)	4	前又は後	博物館での実習を行う。

※地域文化科学プログラムの学生は、博物館実習Ⅰ・Ⅱは地域・国際実践力科目、それ以外は地域文化科学プログラム専門科目（基礎科目）になる。

プログラム専門科目（昼間主コース）

地域文化科学プログラム専門科目（基礎科目）

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考	科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
地文101	社会人類学Ⅱ	2	1	後		地文245	世界史研究Ⅱ（西洋史）	2	2～3	前又は後	
地文102	考古学Ⅱ	2	1	後		地文246	世界史研究Ⅲ（東洋史または西洋史）	2	2～3	前又は後	
地文103	民俗学Ⅱ	2	1	後		地文247	世界史研究Ⅳ（東洋史）	2	2～4	前又は後	
地文201	地域文化科学リテラシー	2	2	前又は後		地文248	世界史研究Ⅴ（西洋史）	2	2～4	前又は後	
地文211	人文地理学概論	2	2	前		地文249	世界史研究Ⅵ（東洋史または西洋史）	2	2～4	前又は後	
地文212	地理学実験Ⅰ	1	2	前		地文261	社会人類学調査法Ⅰ	2	2	前又は後	
地文213	地理学実験Ⅱ	1	2	後		地文262	考古学研究方法論Ⅰ	2	2	前又は後	
地文214	地理空間情報学	2	2	後		地文263	民俗学調査法Ⅰ	2	2	前又は後	
地文215	経済地理学	2	2～3	前又は後		地文264	社会人類学学説史	2	2～3	前又は後	
地文216	島嶼地理学	2	2～3	前又は後		地文265	民族誌Ⅰ	2	2～3	前又は後	
地文217	文化地理学	2	2～3	前又は後		地文266	民族誌Ⅱ	2	2～3	前又は後	
地文218	地形学	2	2～3	前又は後		地文267	民族誌Ⅲ	2	2～3	前又は後	
地文219	水文環境学	2	2～3	前又は後		地文268	民族誌Ⅳ	2	2～3	前又は後	
地文231	日本史実践演習Ⅰ	2	2	前又は後		地文269	考古学史	2	2～3	前又は後	
地文232	日本史実践演習Ⅱ	2	2	前又は後		地文311	地理学実験Ⅲ	1	3	前	
地文233	日本史実践演習Ⅲ	2	2	前又は後		地文312	地理学実験Ⅳ	1	3	後	
地文234	世界史実践演習Ⅰ（東洋史）	2	2	前又は後		地文313	社会人類学調査法Ⅱ	2	3	前又は後	
地文235	世界史実践演習Ⅱ（西洋史）	2	2	前又は後		地文314	考古学研究方法論Ⅱ	2	3	前又は後	
地文236	世界史実践演習Ⅲ（東洋史または西洋史）	2	2	前又は後		地文315	民俗学調査法Ⅱ	2	3	前又は後	
地文237	文化史	2	2～3	前又は後		博101	博物館概論	2	2～3	前又は後	
地文238	日本史研究Ⅰ	2	2～3	前又は後		博102	生涯学習概論	2	2～3	前又は後	
地文239	日本史研究Ⅱ	2	2～3	前又は後		博201	博物館経営論	2	2～3	前又は後	
地文240	日本史研究Ⅲ	2	2～3	前又は後		博202	博物館資料論	2	2～3	前又は後	
地文241	日本史研究Ⅳ	2	2～4	前又は後		博203	博物館資料保存論	2	2～3	前又は後	
地文242	日本史研究Ⅴ	2	2～4	前又は後		博204	博物館展示論	2	2～3	前又は後	
地文243	日本史研究Ⅵ	2	2～4	前又は後		博205	博物館教育論	2	2～3	前又は後	
地文244	世界史研究Ⅰ（東洋史）	2	2～3	前又は後		博206	博物館情報・メディア論	2	2～3	前又は後	

プログラム専門科目（昼間主コース）

地域文化科学プログラム専門科目（応用科目）

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考	科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
地文306	教職応用演習Ⅰ	2	3	前又は後		地文368	考古学研究Ⅱ（地域別課題）	2	2～4	前又は後	
地文307	教職応用演習Ⅱ	2	3	前又は後		地文369	考古学研究Ⅲ（時間別課題）	2	2～4	前又は後	
地文321	人文地理学研究	2	3	前又は後		地文370	考古学研究Ⅳ（時間別課題）	2	2～4	前又は後	
地文322	自然地理学研究	2	3	前又は後		地文371	考古学研究Ⅴ（方法論的課題）	2	2～4	前又は後	
地文323	地誌学研究	2	3	前又は後		地文372	考古学研究Ⅵ（方法論的課題）	2	2～4	前又は後	
地文324	地理空間分析Ⅰ（GIS）	1	3	前又は後		地文373	民俗学研究Ⅰ（社会伝承）	2	2～4	前又は後	
地文325	地理空間分析Ⅱ（GIS）	1	3	前又は後		地文374	民俗学研究Ⅱ（経済伝承）	2	2～4	前又は後	
地文326	人文地理学実践研究	2	3	前又は後		地文375	民俗学研究Ⅲ（信仰伝承）	2	2～4	前又は後	
地文327	自然地理学実践研究	2	3	前又は後		地文376	民俗学研究Ⅳ（儀礼伝承）	2	2～4	前又は後	
地文328	地誌学実践研究	2	3	前又は後		地文377	民俗学研究Ⅴ（地域別課題）	2	2～4	前又は後	
地文341	日本史実践演習Ⅳ	2	3	前又は後		地文378	民俗学研究Ⅵ（方法論的課題）	2	2～4	前又は後	
地文342	日本史実践演習Ⅴ	2	3	前又は後		地文379	自然遺産と博物館	2	3～4	前又は後	
地文343	日本史実践演習Ⅵ	2	3	前又は後		地文380	文化財と博物館	2	3～4	前又は後	
地文344	世界史実践演習Ⅳ（東洋史）	2	3	前又は後		地文381	沖縄民俗社会論	2	3～4	前又は後	
地文345	世界史実践演習Ⅴ（西洋史）	2	3	前又は後		地文382	沖縄考古学論	2	3～4	前又は後	
地文346	世界史実践演習Ⅵ（東洋史または西洋史）	2	3	前又は後		地文383	水中考古学	2	3～4	前又は後	
地文361	社会人類学研究Ⅰ（地域別課題）	2	2～4	前又は後		地文400	卒業研究	2	4	後	
地文362	社会人類学研究Ⅱ（方法論的課題）	2	2～4	前又は後							
地文363	社会人類学研究Ⅲ（地域別課題）	2	2～4	前又は後							
地文364	社会人類学研究Ⅳ（方法論的課題）	2	2～4	前又は後							
地文365	社会人類学研究Ⅴ（地域別課題）	2	2～4	前又は後							
地文366	社会人類学研究Ⅵ（方法論的課題）	2	2～4	前又は後							
地文367	考古学研究Ⅰ（地域別課題）	2	2～4	前又は後							



プログラム専門科目（昼間主コース）

地域文化科学プログラム専門科目（地域・国際実践力科目）

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考	科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
地文200	地域文化科学フィールドワークⅠ	2	2	前		地文302	地域・国際実践力演習Ⅱ	2	3	後	
地文300	地域文化科学フィールドワークⅡ	2	3	前		地文401	地域・国際実践力演習Ⅲ	2	4	前	
地文221	人文地理学とフィールド	2	2～3	前又は後		地文402	地域・国際実践力演習Ⅳ	2	4	後	
地文222	自然地理学とフィールド	2	2～3	前又は後		博301	博物館実習Ⅰ	2	4	前又は後	
地文223	地誌学とフィールド	2	2～3	前又は後		博302	博物館実習Ⅱ	2	4	前又は後	
地文301	地域・国際実践力演習Ⅰ	2	3	前							

卒業要件 地域文化科学プログラム（昼間主コース）

授業科目の区分		必修	選択	選択必修	
共通教育	教養領域	健康運動系科目	2		
		人文系科目	2		
		社会系科目	2		
		自然系科目	2		
	総合領域	総合		6	
		琉大特色科目・地域創生科目	4		
		キャリア関係科目			
	基幹領域	情報関係科目			
		第1外国語	8		
		第2外国語	4		
小計		24	6		
共通教育科目総計		30			
専門教育	学部共通基盤専門科目	専門基盤力科目	8	6	
		地域・国際基盤力科目（プログラム系科目）		6	
		地域・国際基盤力科目（プログラム複合科目）			4
	プログラム専門科目	地域文化科学プログラム専門科目	4	24	4
		地域・国際実践力科目	12		
	地域・国際実践力科目（読替科目）			26	
	小計		24	62	8
専門教育科目総計		94			
総単位数		124			

- 卒業単位は合計124単位以上とする。
- 共通教育科目は30単位とする。

教養領域	健康運動系科目 人文系科目 社会系科目 自然系科目	2単位以上 2単位以上 2単位以上 2単位以上
総合領域	琉大特色・地域創生及びキャリア関係科目	4単位以上
	健康運動系科目を除く教養領域・総合領域及び情報関係科目	6単位以上
基幹領域	第1外国語 第2外国語	8単位以上 4単位以上

注1) 共通教育等の履修要件の詳細については「琉球大学共通教育等履修規程」及び同規程別表3「各学部学科等別共通教育等履修基準表」を参照すること。

- 専門科目は94単位以上とする。
  - 学部共通基盤専門科目は以下のとおり合計24単位以上を履修する。
    - 専門基盤力科目は、基礎演習(2単位・必修)を含む14単位以上を履修する。
      - ・専門基盤力科目のうち、地域文化科学プログラム提供の歴史総合(2単位)、地理総合(2単位)、人類文化入門(2単位)の3科目及び、2つ以上の他のプログラム提供の科目をそれぞれ1科目以上履修する。
    - 地域・国際基盤力科目は、10単位以上履修する。
      - ・プログラム系科目を6単位以上履修する。
      - ・プログラム複合科目(選択必修)4単位以上を履修する。
  - プログラム専門科目は以下のとおり合計70単位以上を履修する。
    - 地域文化科学プログラム専門科目は、地域文化科学リテラシー(2単位・必修)、卒業研究(2単位・必修)を含む32単位以上を履修する。
    - 卒業論文を書く前に、地理学実験Ⅰ・Ⅱ(4単位)、日本史実践演習(Ⅰ～Ⅵから2科目4単位)、世界史実践演習(Ⅰ～Ⅵから2科目4単位)、社会人類学調査法Ⅰ・Ⅱ(4単位)、考古学研究方法論Ⅰ・Ⅱ(4単位)、民俗学調査法Ⅰ・Ⅱ(4単位)のいずれかを履修していることを原則とする。
    - 地域・国際実践力科目は、地域文化科学フィールドワークⅠ・Ⅱ(必修・4単位)、地域・国際実践力演習Ⅰ～Ⅳ(必修・8単位)を含む12単位以上を履修する。
    - 他プログラム・他学部提供の専門科目・教職科目は、プログラム専門科目(地域・国際実践力科目)の単位として読み替えることができる。
    - 学部共通基盤専門科目(24単位)及びプログラム専門科目(32単位)を超過した分は、プログラム専門科目(地域・国際実践力科目)の単位として読み替えることができる。
- 一学期に登録できる単位数の上限は20単位(共通教育科目を含め)とする。ただし、集中講義はこの中に含まない。
- 直前に在学した学期の5段階評価によるGPAが3.0以上の者は、指導教員の指導・承認を得て26単位までの登録を認める。
- GPAの値にかかわらず、教員免許・博物館学芸員等の資格取得予定者は、指導教員の指導・承認を得て登録単位の上限を6単位まで認める。ただし、超過する分は資格取得に必要な該当科目とする。
- 資格取得希望者に該当する者のGPAが3.0以上の場合でも26単位までとする。

注2) 夜間主の科目については、10単位以内は卒業単位として認める。